

より **安全** なインターネットの 実現に向けた橋渡し：API の役割

Google は、すべてのインターネット ユーザーや他の組織を不正な行為者から守り、安全を確保するため、オンラインの脅威を検出してブロックするアプリケーション プログラミング インターフェース (API) を開発および共有しています。



開発

Google は、3つの重要な分野でユーザーを保護するために、セーフティ API を開発しています。これらの API の例には次のようなものがあります。

子どもの安全

- Content Safety API
- CSAI Match API
- Hash Matching API

セキュリティ

- Safe Browsing API
- Project Shield API
- VirusTotal API

情報の質

- Perspective API
- Vision API
- FactCheck API
- Civic Information API
- テキストの管理



拡大

Google は、インターネットの安全性を高めるために、セーフティ API をパートナーと共有しています。

4,600 万

2022 年、Cloud Armor API は史上最大級のレイヤ 7 DDoS 攻撃 (1秒間に 4,600 万回のリクエスト) をブロックしました。

20 億

Perspective API は、1日約 20 億回、1,000 以上のパートナーによって呼び出されています。

40 億

児童安全ツールキット (Content Safety API と CSAI Match) は過去 30 日間で 40 億の画像や動画を処理しました。



制限

信頼できるパートナーのみが Google の API にアクセスでき、利用規約に準拠した安全な方法で API が使用されるように、Google は 3つの重要な対策を講じています。



審査



制限



措置

Google は、API が安全な方法で使用されるように、慎重に審査されたパートナーのみにアクセスを制限しています。また、不正な使用を禁止し、Google の利用規約とポリシーを厳格に適用しています。セーフティ API を通じて信頼できるパートナーをサポートすることで、Google とパートナーが連携し、インターネットをすべての人にとってより安全な場所としています。

Google のセーフティ API



子どもの安全に関する API

児童安全ツールキット

Content Safety

Google 独自のモデルにより、パートナーは児童性的虐待のコンテンツに該当する数十億の画像を分類して、審査の優先順位付けを行うことができます。ML 分類器を使用して、これまでに見たことのない CSAM 画像を識別して迅速に審査、削除、報告できます。

CSAI Match

YouTube 独自のテクノロジー（ハッシュ マッチングを使用した最初のテクノロジー）により、児童性的虐待画像や動画（CSAI）を特定し、パートナーが審査、確認、報告、対応できるよう体系的にフラグを立てます。

Hash Matching

Google は、今まさに助けを必要としている児童に関するレポートをいち早く判別できるよう、CyberTipline レポートの優先度の判断と審査を効率化するために Hash Matching API を NCMEC に提供しています。



セキュリティに関する API

Google の WAAP ソリューション

Cloud Armor

情報検閲を行う、高度標的型かつ自動の分散型サービス拒否攻撃（DDoS 攻撃）からウェブサイト、サービス、API を保護します。

reCAPTCHA

不正行為やスパムからウェブサイトを守ります。reCAPTCHA Enterprise は適応型のリスク分析エンジンを利用して、自動化ソフトウェアによる不正行為からウェブサイトを守ります。

Apigee

API のライフサイクル全体を管理できる、Google Cloud の API 管理プラットフォームです。API の設計、保護、デプロイ、モニタリング、スケールを行えます。

Safe Browsing

クライアント アプリケーションで Google の Safe Browsing API を使用すると、安全でないウェブリソースのリストと照らし合わせて URL をチェックできます。リストは常に更新されています。このツールは、マルウェアや望ましくないソフトウェアをホストするサイトについてユーザーに警告することで、1日あたり 50 億台のデバイスを保護しています。

VirusTotal

この API を使用すると、デベロッパーは分析のためにファイルや URL を送信し、マルウェアに感染しているかどうかについてレポートを受け取ることができます。



情報の質に関する API

Perspective

機械学習を利用して悪質なコメントを特定するオープンソース API です。人間同士のやり取りをサポートするだけでなく、大規模言語モデルや生成 AI と人間のやり取りの質を高めるためにも使用されます。

Vision

この API を使用すると、デベロッパーは画像検出機能をアプリに統合できます。画像のラベル付け、顔とランドマークの検出、光学式文字認識 (OCR)、露骨な表現を含むコンテンツのタグ付けなどの機能があります。

FactCheck

ファクトチェッカー、ジャーナリスト、研究者の方々が世界各地の虚偽の情報を見極める際の作業をサポートすることを目的としています。このツールを使用すると、信頼できるニュースメディアによる 30 万のファクトチェックの中から主張を検索できます。

Civic Information

Civic Information API を使用すると、デベロッパーは、米国の市民と有権者に政治的代表、投票情報、投票所に関する情報を提供するアプリを制作できます。対象の選挙期間中、投票者は投票所、期日前投票の情報と投票ボックスの場所、候補者情報を調べることができます。

テキストの管理

Cloud Natural Language API を通じて利用できるテキストの管理ツールにより、組織はデリケートなコンテンツや有害なコンテンツをスキャンできます。このツールは、ヘイトスピーチ、いじめ、セクシャルハラスメントなど、幅広い有害なコンテンツを識別できます。

Google で、毎日をもっと安心に。

Google は安全な毎日を作り出すため、オンラインの脅威を検出しブロックするための API の構築と共有に投資します。[セーフティセンター](#)で、いかにしてオンライン上で人々の安全を守っているかご覧ください。